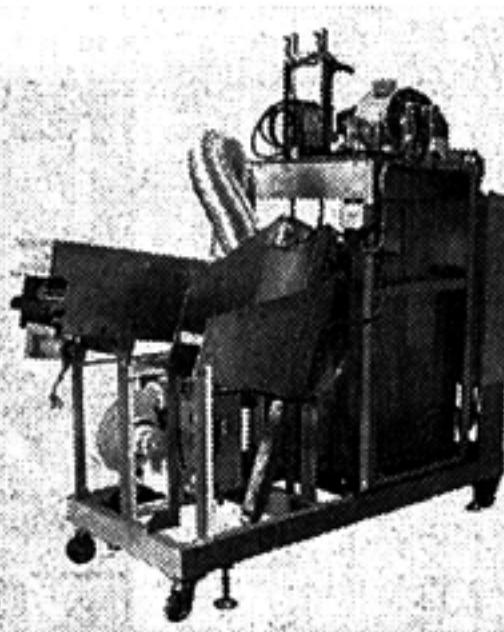


2009年(平成21年)5月21日 木曜日

日刊工業新聞

(第3種郵便物認可)



# 冷間鍛造の前処理簡素化

協和工業  
など

## 潤滑剤塗布装置を開発

【名古屋】協和工業

(愛知県大府市、鬼頭佑

治社長、0562・47

パーカライジング(東京

都中央区)と共同

で、冷間鍛造品の  
製造時間を短縮で

きる潤滑剤塗布装

置(写真)を開

発、発売した。潤

滑剤を簡単に塗布  
でき、従来の薬液  
処理と同等の効果

・1241)は石原鉄工  
(名古屋市緑区)、日本  
精対応仕様で約800万  
円。

が出せる。価格は塗布対  
象物の最大長さ100ミ  
リ

メートル

冷間鍛造の前処理とし  
て弱アルカリ性の潤滑剤  
を塗布する。従来は薬液  
槽で大量処理しており、  
時間がかかっていた。

個別処理タイプで乾燥  
まで含め65秒で処理でき  
る。製造時間の短縮だけ

でなく、薬液槽の廃液処理が不要になるためランニングコストも低減でき

る。当初は協和工業が自

社設備として導入した

が、他社でもニーズは高

いとし外販を決めた。日

本パーカライジングが販

売する。

いとし外販を決めた。日

本パーカライジングが販

売する。